

第 25 回日本障害者スポーツ学会 in 新潟

基調講演・ランチョンセミナー・特別講演・トークショー

このたび、第 25 回日本障害者スポーツ学会を新潟にて開催することになりました。1945 年ロンドンのストーク・マンデビル病院のルートヴィヒ・グットマン卿が脊髄損傷患者のリハビリテーションにスポーツを取り入れてから、1960 年ローマオリンピックの後に障害者スポーツ競技大会が開催され、1964 年の東京オリンピックの後で初めて“Paralympic”と呼称されました。2000 年シドニーオリンピックにて IOC サマランチ会長により、オリンピック招致にパラリンピック開催が義務づけられました。2020 年の 2 回目の東京オリンピック・パラリンピック大会には、世界各国よりたくさんの人々が参加します。国を挙げての大会に、本学会も少しでも選手のパフォーマンス向上、成績向上にと役に立てればと思っています。皆様の参加を心よりお待ちしております。

大会長 荻莊則幸（ゆきよしクリニック）

日時：2016 年 3 月 26 日（土）、27 日（日）

会場：新潟ふれ愛プラザ

新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 TEL：025-383-3610

主催：日本障害者スポーツ学会

共催：新潟県障害者スポーツ協会、新潟県障がい者スポーツ指導者協議会

新潟県障害者交流センター、新潟県障害者リハビリテーションセンター

《2016 年 3 月 26 日（土）》

基調講演 10:00～10:50

演題：『東京パラリンピックでメダルを獲得するために』

講師：和歌山県立医科大学リハビリテーション科教授 田島 文博氏

ランチョンセミナー 12:15～13:15

演題：『健康診断で見えてくる体力と健康の関係』

講師：新潟大学医歯学総合研究科特任教授 加藤 公則氏

《2016 年 3 月 27 日（日）》

特別講演 1 9:00～9:50

演題：『パラリンピックレガシー ～障害者スポーツの地域振興～』

講師：同志社大学教授 藤田紀昭氏

特別講演 2 10:00～10:50

演題：『科学的エビデンスに基づく運動療法と指導

～共生社会実現を目指して～』

講師：新潟大学医学部教授 曾根 博仁



トークショー（鼎談）11:00～12:00

特別ゲストに新潟県湯沢町出身でオリンピック連続 4 回出場、2006 年トリノオリンピックスキー競技回転で 4 位に入賞した皆川賢太郎さん、長野冬季パラリンピックのスキー競技に参加した音田勉さん、新潟大学整形外科出身でスポーツ医学に造詣の深い、新潟医療福祉大学教授、大森豪先生によるトークショー（鼎談）を開催します。

第 25 回日本障害者スポーツ学会について

3 月 26 日（土）は午前 11 時より、全国からの研究発表を行っています。参加ご希望の方は、事務局にお問い合わせください。

【お問い合わせ】

第 25 回日本障害者スポーツ学会 in 新潟事務局
（新潟県障害者スポーツ協会内）

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1

TEL：025-383-3610 FAX：025-381-1478

E-mail：25thjsspd@n-fureaiplaza.com